



財務基盤の安定性を維持しながら  
森林ファンドや脱炭素関連の投資を強化し  
さらなる利益成長を目指します。

取締役 専務執行役員

川田 辰己

2021年12月期の振り返り

過去最高益を更新、経常利益は初めて1,000億円を超える

前中期経営計画の最終年である2021年12月期は、国内市場を中心とする木材建材事業、住宅・建築事業などが目標に至らなかったものの、米国を中心とした海外住宅・不動産事業が牽引し、グループ全体で売上高1兆3,859億円、経常利益1,378億円となりました。経常利益は、前中計目標の850億円を大きく上回り、過去最高益を更新し、初め

て1,000億円を超える結果となりました。

財務面では、目標として掲げた累計フリーキャッシュ・フローの黒字化およびROE10%以上を達成するとともに、自己資本比率が利益の積み上げや48年振りの公募増資の実施などにより37.7%となるなど財務指標は大きく改善しました。

中期経営計画「Mission TREEING 2030」Phase1の取り組み

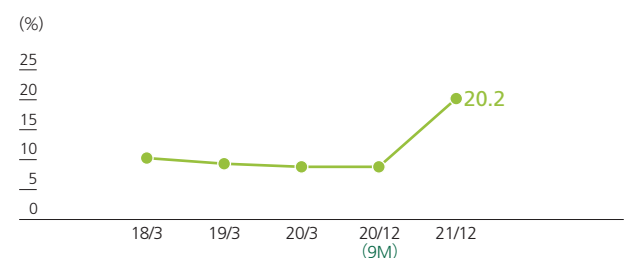
安定的にROE15%以上を目指す

2022年から始まった新たな中期経営計画は、長期ビジョン「Mission TREEING 2030」のPhase 1にあたり、将来の成長と脱炭素化への貢献に向けた基盤づくりの3年間と位置付けています。収益の柱となった海外住宅・不動産事業の多角化および資材・労務費などのコスト競争力強化を推し進めるとともに、前中計で課題を残した国内事業の「稼ぐ力」を回復し、脱炭素の核となる資源環境事業への投

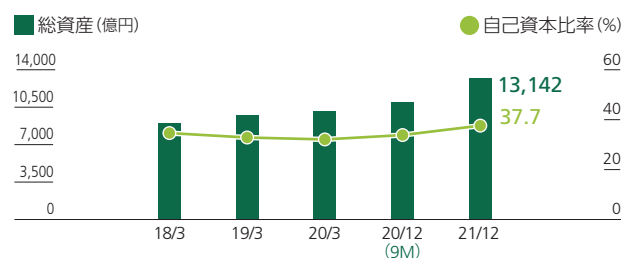
資を加速することで、長期ビジョン実現に向けた足場を固めます。

財務面では、自己資本比率40%以上、ネットDEレシオ0.7以下を維持しながら将来に向けた成長投資を行うとともに、前中計の目標を超えるROE15%以上を安定的に実現することを新たなターゲットとしました。

ROE(自己資本当期純利益率)



総資産・自己資本比率



脱炭素関連分野などへ3年間で3,000億円の投融資を計画

投融資は、3年間累計で3,000億円となる計画です。そのうち、森林ファンド関連、木材コンビナート、海外非住宅建築など脱炭素関連投資として620億円を計画しています。

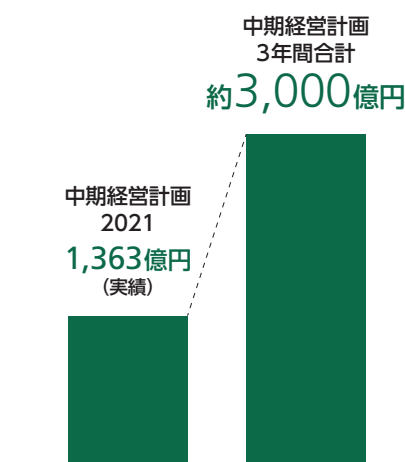
また3,000億円の投資計画とは別に、販売用不動産については、旺盛な住宅需要が見込まれる米国を中心に取得を進め、中計最終年である2024年12月期末の残高は前期末残高の3,400億円から2,200億円増加し、5,600億円程度になる計画です。前中計期間中の実績を超える成長投資を進め、さらなる事業拡大を目指します。

住友林業グループは、資本コストを上回るリターンを確

保する投資案件を推進し、KPIとしているROEやROICの向上を図るため、新規投資または事業撤退時の定量的判断基準としてIRRやNOI利回りを採用しています。原則として、事業計画から算定されるIRRなどの効率性指標がハードルレート(WACCなど)を上回ることを新規投資および事業継続の要件としています。

2022年12月期からは、従来、国別で定めていたハードルレートを国別および事業別の設定に改めるとともに、Project IRRおよびEquity IRRの2種類の基準を新たに設定し運用を開始しました。より投資案件に応じた採択基準を設けることで、一層の企業価値向上につなげていきます。

投融資計画



主な脱炭素関連投資

投資分野	金額 (億円)
森林ファンド関連投資	120
木材コンビナート投資	200
海外木造非住宅投資	300

投資分野	投資先	金額 (億円)
木材建材	製造事業投資 etc.	約350
海外住宅	海外不動産・宅地開発 etc.	約1,300
住宅建築	住宅展示場・事務所 etc.	約250
資源環境	山林・植林投資 etc.	約300
その他	システム投資(DX推進等) etc.	約150

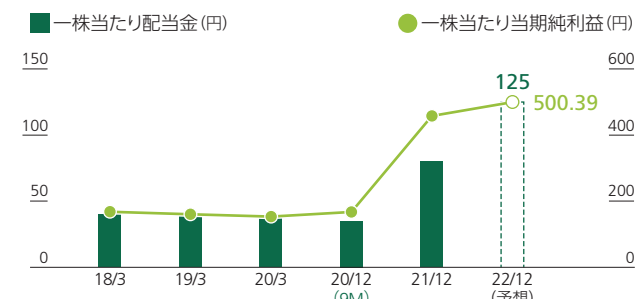
※ 上記投融資計画の金額には販売用不動産の取得金額は含まれません。

利益に応じた適正水準の株主還元を継続

住友林業は、株主への利益還元を最重要課題の一つと認識し、これを継続的かつ安定的に実施することを基本方針としています。

今後も、内部留保金を長期的な企業価値の向上に寄与する効果的な投資や研究開発活動に有効に活用することで、ROEの向上と自己資本の充実を図るとともに、経営基盤、財務状況およびキャッシュ・フローなどのバランスを総合的に勘案しつつ、利益の状況に応じた適正な水準での利益還元を行っていきます。

一株当たり配当金・一株当たり当期純利益



※ 22/12期予想は2022年8月9日時点の予想値。最新の予想値は当社ウェブサイトをご覧ください。  
<https://sfc.jp/information/ir/>